

第242回役員会議事概要

日 時 平成30年6月15日（金）15時45分～16時10分
場 所 特別会議室
出席者 山崎，向，柴田，大竹，福森，氷見谷，中沢，（村本），（石原）

1 前回議事確認

第241回役員会（平成30年5月17日開催）[資料1]

2 協 議

- (1) 平成29年度計画の実施状況に係る自己点検評価
標記について、議長から資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。
- (2) 平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書
標記について、議長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。
- (3) 平成29事業年度財務諸表（案）
標記について、議長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。
- (4) 大学院課程における海外在住者を対象とした遠隔選抜試験の実施に伴う入学金免除に係る金沢大学学則の改正
標記について、議長から資料5に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。
- (5) 平成31年度入学者選抜日程〔一般入試〕（案）
標記について、議長から資料6に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。
- (6) 平成31年度入学者選抜に関する要項（案）
標記について、議長から資料7に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。
- (7) 平成30年度大学教育再生戦略推進費卓越大学院プログラムの申請
標記について、議長から資料8に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定し、同プログラムの公募要領に定められた「当該プログラムが採択された場合にこれを確実に実施することを証する文書」に関し、以下のとおり確認した。
 - ・学際ナノ領域科学プログラムについて、当該プログラムが採択された際には、自然科学研究科数物科学専攻、物質化学専攻、電子情報科学専攻及び自然システム学専攻の参画の下、University of British Columbia, Imperial College London 及び理化学研究所生命機能科学研究センターと連携して、調書に記載の事項について確実に実施する。
 - ・持続可能社会に向けたガバナンス戦略を支えるエネルギー・環境・健康イニシアティブ高度人材養成プログラムについて、当該プログラムが採択された際には、自然科学研究科の全専攻並びに医薬保健学総合研究科の薬学専攻及び創薬科学専攻の参画の下、ハーバード大学、ミシガン大学、エディンバラ大学、清華大学、バンドン工科大学、KMUTT、マンダレー工科大学、産業技術総合研究所、WHO、APEC、NIH、国連、コマツ、ダイセル、PFU、トヨタ紡織及びベーリンガーインゲルハイムと連携して、調書に記載の事項について確実に実施する。
- (8) 人間社会研究域附属地域政策研究センター中間評価
標記について、議長から資料9に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。
- (9) 人間社会研究域附属国際文化資源研究センター中間評価
標記について、議長から資料10に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり

- 決定した。
- (10) 職員懲戒規程に基づく懲戒処分の審査
標記について、議長から回収資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。